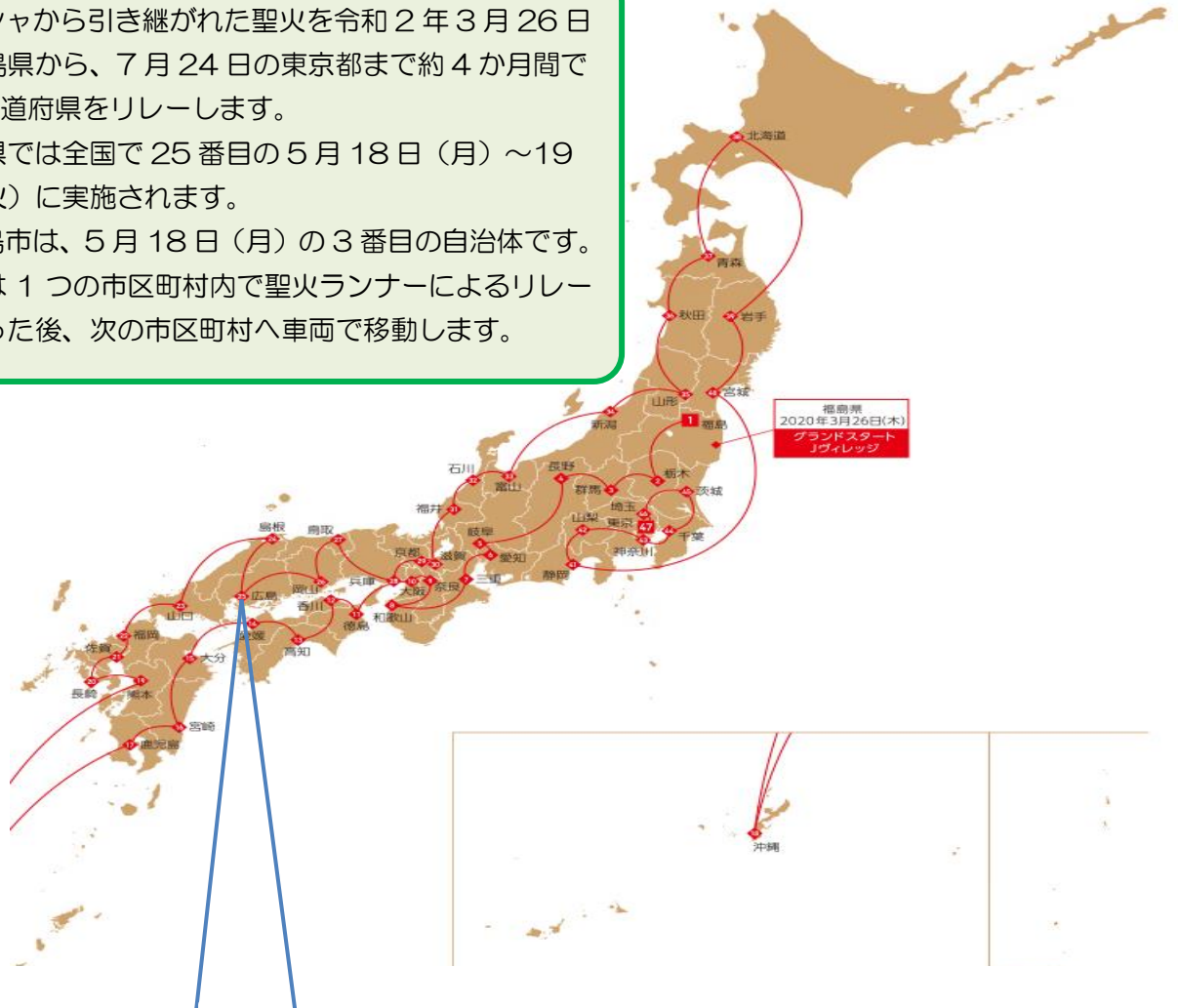


東京 2020 オリンピック聖火リレーの実施について

1 聖火リレーの概要

- ・ギリシャから引き継がれた聖火を令和2年3月26日の福島県から、7月24日の東京都まで約4か月間で47都道府県をリレーします。
- ・広島県では全国で25番目の5月18日(月)～19日(火)に実施されます。
- ・東広島市は、5月18日(月)の3番目の自治体です。
- ・聖火は1つの市区町村内で聖火ランナーによるリレーを行った後、次の市区町村へ車両で移動します。



1日目
 2日目

◎広島県内スケジュール

【1日目 5月18日(月)】

①三次市
→②庄原市
→③東広島市
→④呉市
→⑤坂町
→⑥広島市

【2日目 5月19日(火)】

①廿日市市
→②海田町
→③三原市
→④尾道市
→⑤府中市
→⑥福山市

2 東広島市における聖火リレーについて

(1) ルート

西条駅南口交差点～御園宇ランプ交差点（区間内全長：約2km）

(2) 交通規制について

- 交通規制等の計画は、現在、広島県で作成中のため、交通規制の内容や迂回路、規制時間等の詳細は未定です。
- 聖火リレーは、聖火ランナーと十数台規模の車両からなる「聖火リレー隊列」により行われます。
- 現時点では、次の図のとおり交通規制をかける見込みです。



(3) その他

12月4日(水)に「東京2020オリンピック聖火リレー東広島市実行委員会」を設立しました。委員は市、交通業者、警察等で構成しています。